

MEET

Miyako Environmental Education Times

発行：環境教育プロジェクト

平成26年(2014年)3月1日(土)

第71回の「環境教育ミーティング」は長岡京市の後援をいただき、長岡京市立中央公民館と共催で、1月16日(木)に開催し、講師の中田佳代さんには「企業の環境への取り組み」と題して話していただきました。

村田製作所では、グループ全体で環境に対する改善活動に取り組んでおられ、その内容を、一般の方にも分かり易く、実体験も交えてご紹介していただきました。また、その中の活動の一つである“ムラタの森”森林保全活動は今年で6年を迎え、当初から携わっていた担当者としての森への想いもお話いただきました。

OBの発言もあり、長岡を代表する企業の一つとして、期待の声も多く聞かれました。

参加者の感想

1

この度、初めて「環境教育ミーティング」に参加し、有意義でした。講師の方のお話は全般にわたって、わかりやすかったです。



小・中学生に対する環境学習の支援内容を、具体的に学ぶことができました。最も興味深かったのは、「ムラタの森」の取り組みです。多い時に100名にのぼる方が参加するこの取り組みは、

単に間伐や下草刈りといった森林の管理だけでなく、間伐材を使った薪づくり、リースや遊歩道づくり、きのこ狩り、ネイチャーゲームなど年度ごとに異なる活動と組み合わせ、実施されていました。また、将来を見据えて、地元住民との交流を大切にし、地元産の農産物を使った昼食を提供されていました。「ムラタの森」の取り組みには、定年退職後に人との結びつきを求めて参加している人がおられること、そして実際に活動に参加された人から“社内外を問わず、コミュニケーションの活性化につながっている”との声があることを聞き、企業のCSR活動、並びに従業員の満足度向上の取り組みとして、森林保全に関する活動の持つ意義を考えるうえで参考になりました。その他、活動のフィールドに亀岡市内の森林を選ばれた経緯についても、知ることができました。

2

先日は、当社の環境取り組みについてご清聴いただきまして



有難うございました。

長岡京市では、様々な団体が環境への取り組みを活発に行われているということは普段から感じておりましたが、今回皆さまとお会いし、このような方が機動力となりご活躍されているということが良く分かりました。

環境意識が高く、とても熱心で逆に勉強になりました。

製造という環境に負荷を与える企業の責任として、今後も環境負荷低減取り組みを継続し、“ここにムラタがあることが地域の喜びであり、誇りでありたい”という基本方針のもと、安心、信頼、尊敬される企業を目指していきたいと思ひます。

3

村田製作所さんの環境活動のアウトラインがよく分かりました。

村田製作所さんが創業の地、京都東山から京都西山にご本社を移されたことは、ありがたい、ご縁の深いことです。

コンデンサーは事務系の私はよく分からないのですが、貯水

池のようなものだと勝手に理解しています。

村田さんは今までそういう役割を果たしてこ

らましたし、今後も知恵や技術や人材の貯水池として、我々の環境活動に参画し続けていただきたいです。

4

グループ会社が79社もあり、総従業員数は37,000人に及ぶ大企業である村田製作所の環境取り組みについて発表いただいた。

本社のオフィスビルは徹底した省エネ設計で、外気冷房システム・立体吹き出し口等の特徴がある。

太陽光発電も海外事業所を含めると3か所の事業所にメガソーラー（発電能力1MW以上）が設置されており、総計3,600KW以上の発電能力（進行中を含む）となる。

更に、コジェネシステムを導入している事業所もあり、会社全体での発電能力は凄いものがあると思われる。また、廃棄物ゼロへの取り組みも大変熱心で、

2004年3月に国内21事業所でゼロエミッションを達成されたとのことで、地球環境にやさしい企業である。

工場緑化でも、昨年“野洲事業所”が経済産業大臣賞を受賞されている。

「小学生向け出前授業」や、「ムラタの森」（亀岡市神前区）活動についても紹介があった。

小学生向け出前授業は、環境の都づくり会議でも取り組んでいる“すくすく教室”活動とも大いに共通性があると思われる。

世界の市場でトップを走られている企業であるが、環境取り組みでも最先端の活動をされていることが判り、地元長岡京市での環境取り組みでも今後とも力強い御支援をいただきたいと思った。

このような素晴らしい活動が、大多数の市民の皆さんにはまだまだ知られていないと思うので、もっとPR等をしていただき、市民との協働取り組みのようなことももっと出来るようになれば、市民活動にとっても、企業のCSRにとってもプラスになるのではと考えます。

